

## 山梨県テニス協会創立50周年にあたり



山梨県テニス協会

顧問 山田 治洋

山梨県テニス協会創立50周年を迎え、誠に喜ばしく心からお祝い申し上げます。

私は大学生時代からテニスを始めましたが、当時は大学にも硬式テニス部はなく、専ら軟式テニスでありました。帰郷後、足腰を鍛えるため、あるテニスクラブに入り、現役で役員等をなさっている方々のご指導を受けました。

昭和61年、かいじ国体の開催にあたり、陰ながら男子高校生の育成に努力したことを思い出します。その後、昭和63年の第1回スポレク祭を開催する榮譽に浴し、また平成26年長崎国体成年女子では、小さな山梨県が初優勝したことが誇りに思い出されます。

また、甲府市のテニス協会には硬式部門が存在せず、各地区の代表者の協力を得て、今では市民大会、市民親睦テニス大会も開くようになりました。皆様のご協力に感謝しています。

益々、当県のテニスが盛んになり、錦織選手に負けない若者が数多く育つことを心から願っています。

創立50周年、心から、お祝い申し上げます。